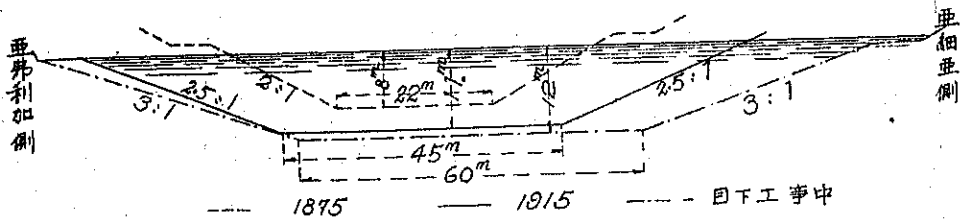


抜萃 すえす運河ノ現狀

すえす運河ノ現狀

(Genie Civil 19, Juin 1915.)

すえす運河ハれせつぷすノ計畫ニ基キ一八五八年ニ億法ノ資本ヲ有スルすえす運河會社成立シ翌年之カ開鑿工事ニ着手セリ當時ノ計畫ハ底幅二二米水深八米ヲ有シ其路線ハ現在ノ運河ト略同一ニシテ延長一六四ヲ有スルモ全線悉ク低地ニシテ加フルニ二三湖水ヲ利用セルヲ以テ掘鑿土坪七四〇〇萬立方米(約一二〇〇萬坪餘)ニ過キサリ該工事ハ一八七五年ニ竣功シ總工費四億一千六百萬法ヲ要セリ以後十數年ヲ出テスシテ早クモ擴築ノ必要ヲ見底幅ヲ三七米ニ掘リ擴ゲタリシカ爾來船形ノ擴大著シク一九〇八年水深ヲ一〇米ニ浚漉シ全線ニ亘リ十二ヶ所ニ底幅四五米ノ擴大ヲ設ケ以テ大船ノ待避ニ備ヘタリシカ幾モナク再ヒ狹隘ヲ感シ水深ヲ一一米底幅ヲ全部四五以上ニ擴築ノ計ヲ立テ本年一月全部ノ工ヲ了ヘタリ然ルニ該工事施工中再ヒ水深一二米底幅六〇米ニ擴張セントシ已ニ一部ノ工ヲ了ヘタリ(ばなま運河ハ水深四〇呎以上幅員三〇〇呎以上ヲ有ス)斯ク擴張ニ續クニ擴張ヲ以テシ尙且船運ノ増加ニ伴ハサルノ觀アルハ以テ該運河ノ効果ヲトスルニ足ル可シ尙運河兩端ニ於テモ水深維持ノ爲ニ種々ノ工事ヲ施セルカ就地中海側ノぼりとさいど港ニ於テハ東西ニ突堤ヲ築キ其延長西堤ハ二五〇〇米東堤ハ一九〇〇米ニシテ漸ク九米ノ水深ヲ維持セシカ近年切ニソノ不充分ナルヲ感シ西堤ヲ五〇〇〇米ニ延長



抜萃
すえす運河ノ現状

シ以テ一〇米以上ノ水深ヲ保タントシ巨費ヲ投シテソノ工事ヲ進行セシメツ
ツアリ尙運河ノ延長ハ最初一六四軒ナリシモ爾來曲線ノ緩和ニヨリテ一六一
軒ニ短縮シ内湖水ヲ利用スルモノ約二五軒ナリ次ニ該運河設立以來ノ支出及
土功ヲ總計スレハ支出ニ於テハ創設ニ際シ四億一千六百萬法ヲ費シ以後維持
擴張ニ頗ル巨額ヲ要シ一九一四年末日迄テノ總計ハ六億九千餘萬法ニ達セリ
土功ニアリテモ開鑿ニ際シテハ掘鑿土量七千四百萬立方米ニ過キサザシカ
九一三年ニハ實ニ一億八千四百萬立方米ニ達セリ
尙該運河開通以來船運ノ發展ヲ示セハ次表ノ如シ

西曆年	通過船數		通過噸數		通航稅		運河通過ニ 要スル時間
	艘	噸	噸	噸	分	分	
一八七〇	四八六	二〇二六	四三七	三六四九三	四八	三九	
一八八〇	二〇二六	三〇五七	四三六	六五四二七	四八	二四	
一八九〇	三三八九	六八九〇	四三六	八七二七八	四八	一八三〇	
一九〇〇	三四四一	九七三八	四三六	一二七二〇三	四八	一七	
一九一〇	四五三三	一六五八二	四三六	一二二九八九	四八	一六二〇	
一九一三	五〇八五	二〇〇三四	四三六		四八		

一九一三年ニ於ケル通過船舶ヲ各國籍別ニ舉グレハ次ノ如シ(但シ一ヶ年三十萬噸以下ハ之レヲ略ス)

國名	噸數	噸數	噸數	噸數	噸數
英	獨	和蘭	佛	埃匈	露
二九五	七七八	三四二	二五六	二四六	一一〇
二二〇五	三三五二	一二八七	九二八	八四六	三四一
三三五二	一二八七	九二八	八四六	三四一	三四四

(完)